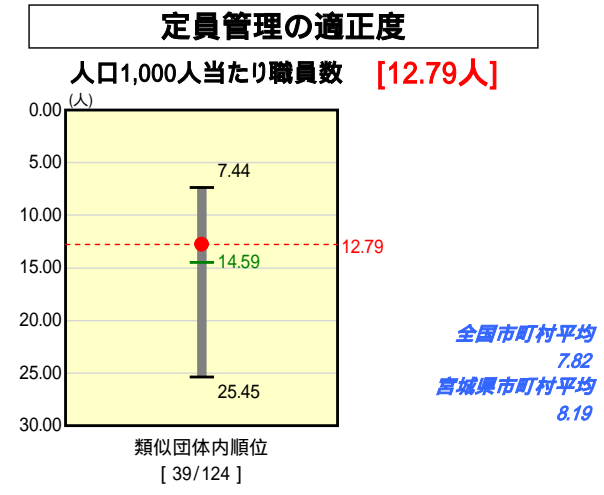
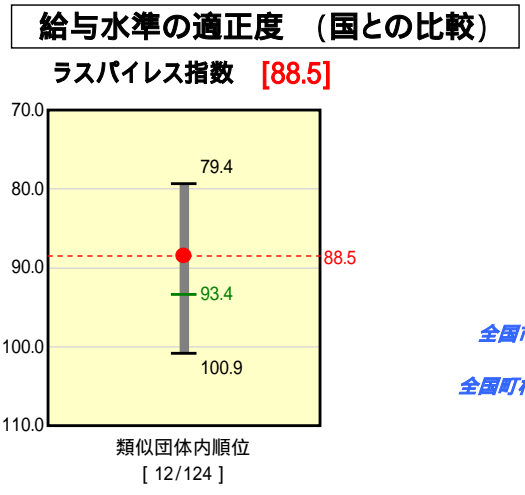
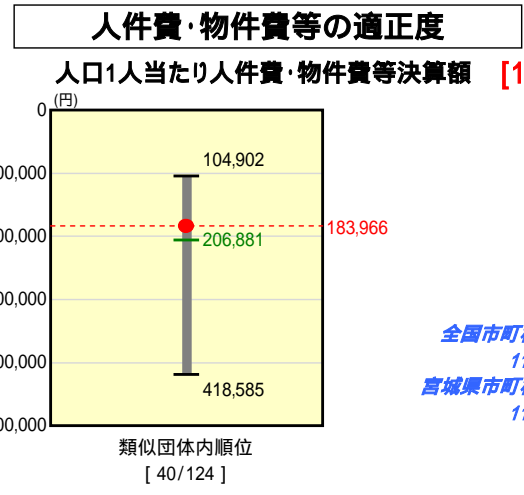
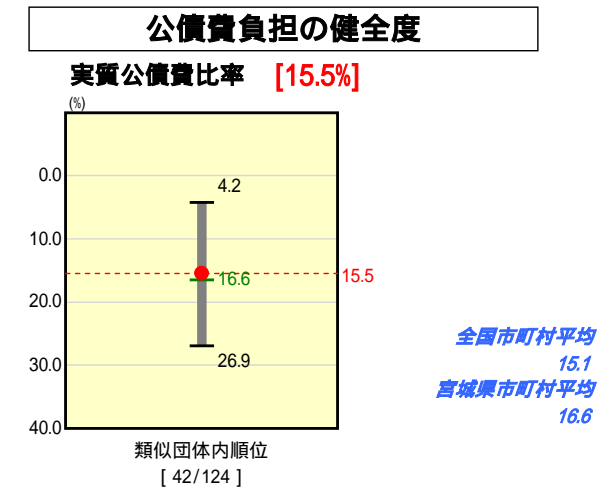
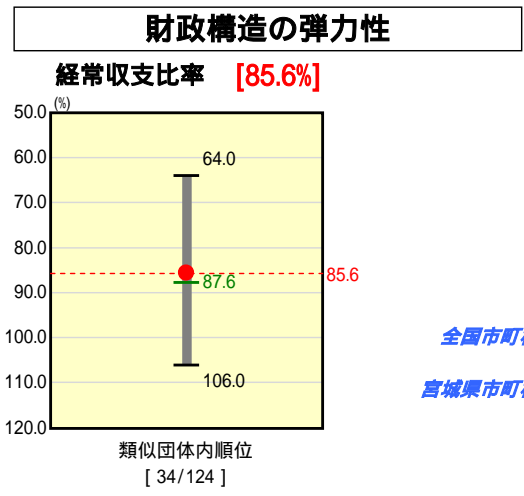
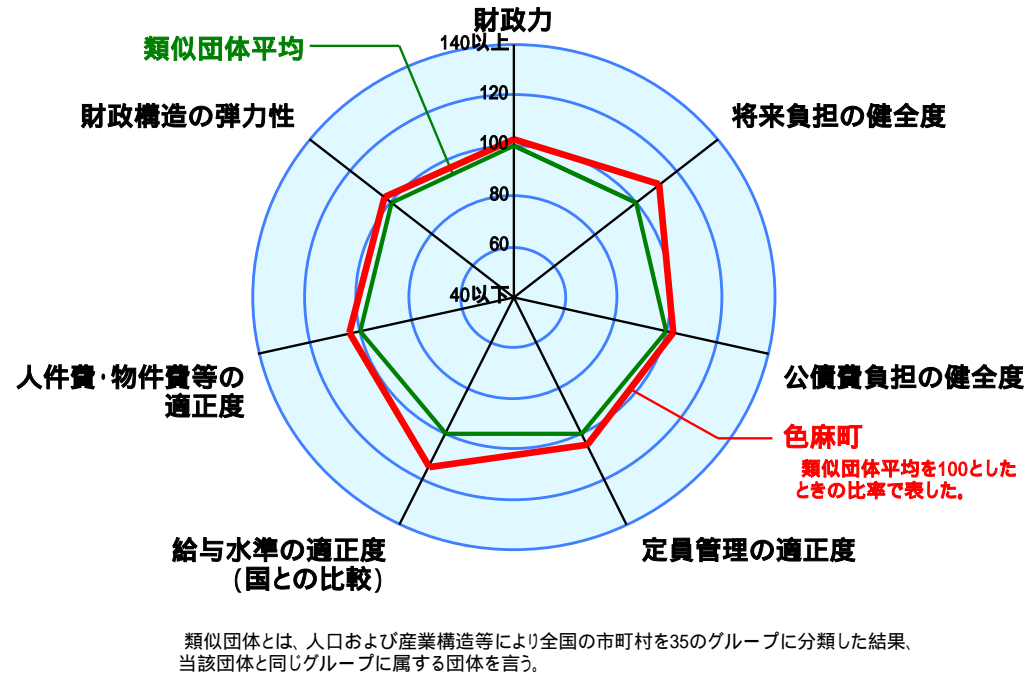
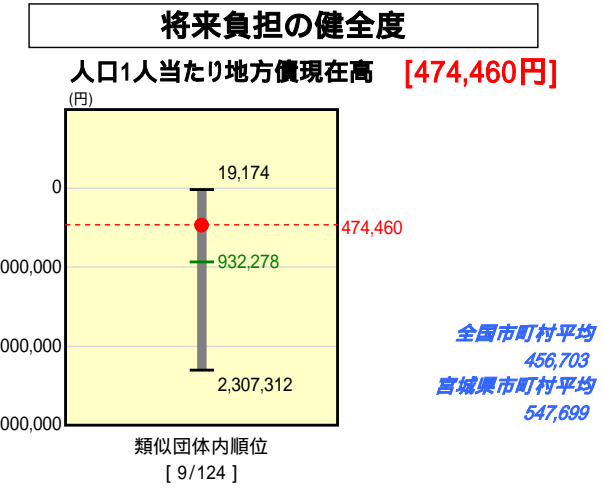
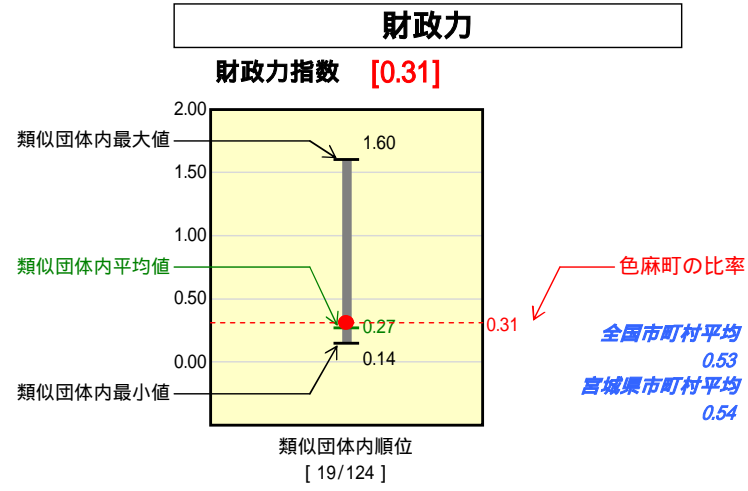


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

宮城県 色麻町

人口	7,820人	(H19.3.31現在)
面積	109.23	km ²
歳入総額	4,243,107	千円
歳出総額	4,080,672	千円
実質収支	158,635	千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数
類似団体平均(0.27%)を上回ってはいるが、宮城県市町村平均(0.54%)を大きく下回っており、今後も人件費の削減、投資的事業の重点化、経常経費の削減等、歳入の見直しを行うとともに、子育て支援、定住化促進等の人口増加策による歳入の確保に努め、財政力の向上を図る。

経常収支比率
維持補修費や内部管理経費(物件費等)等の経常経費の削減により、類似団体平均(87.6%)を下回ってはいるものの、一部事務組合に対する負担金(加美郡保健医療福祉行政事務組合等)や特別会計への繰出金の増加により上昇傾向にある。引き続き財政改革を推進し、自立性の高い財政運営の構築を図り、現在の水準を維持する。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額
類似団体平均(206,881円)を下回っているが、宮城県市町村平均(118,855円)を大きく上回っている。今後も退職者の補充率25%(退職者4人に対して1人を採用)等による人件費の削減、物件費は経常経費の削減により適正化に努める。

ラスパイレス指数
類似団体平均(93.4)を下回っているが、昨年度との比較では0.8ポイント上昇している。引き続き、人事院勧告等に基づく運用を行い、給与水準の適正化に努める。

人口1人当たり地方債現在高
地方債発行の抑制策により、類似団体平均(932,278円)を大きく下回っている。今後も、投資的事業の重点化による建設地方債の発行を抑制し、計画的な運営に努める。

実質公債費比率
類似団体平均(16.6%)を下回ってはいるものの、地方債の償還の財源に充てたと認められる公営企業(下水道事業)への繰出金及び一部事務組合への負担金等の増加により上昇傾向にある。今後も、投資的事業に係る地方債発行規模を現在の水準以下、また公営企業(下水道事業)の経営健全化を図り繰出金抑制に努める。

人口1,000人当たり職員数
類似団体平均(14.59人)を下回っているが、今後も退職者の補充率25%(退職者4人に対して1人を採用)により、引き続き適正化に努める。

人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。